

飛躍

HI YAKU

第 442 号

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日／2024年7月1日

●発行者／東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

若き日に汝の体躯を養え

若き日に汝の智能を磨け

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

Cultivate your thoughts in your early days

Nurture your body in your early days

Develop your intellect in your early days

TOP*NEWS

弓道部 3年 吉野 銀志君 インターハイ出場決定!
陸上競技部 山田 南さん 関東大会7位入賞!
剣道部 男子団体 関東大会出場・女子団体 ベスト16
男子バレーボール部 関東大会出場



【剣道部男子】関東大会出場選手一同



【剣道部女子】関東大会出場選手一同



【男子バレーボール部】関東大会出場選手一同



【陸上競技部】山田南さん関東大会出場

部・同好会活動報告

男子
バレーボール部

第78回関東高等学校
男子バレーボール大会出場

2年連続5回目の関東大会

部長 3年3組 伊永 駿都

男子バレーボール部は、5月31日から山梨県で行われた関東大会に出場しました。1回戦では茨城県代表の常総学院高等学校に勝利しましたが、2回戦では山梨県代表の山梨県立甲府工業高等学校に敗れ、昨年と同じく2回戦敗退という結果になりました。2回戦の相手は、私たちよりも強い相手でした。これまで練習してきたことを活かし、点を取るたびにチームに勢いが出ることもありましたが、県内トップクラスの相手に対して、まだまだ課題があると感じました。大会当日は多くの保護者や関係者が応援に来てくれたり、点が決まるたびに大きな歓声で盛り上げてくださいました。今回の大会で感じた課題を改善し、今よりもっと強いチームになるために努力をしていきたいと思います。今後とも応援をよろしくお願いします。

剣道部

第71回関東高等学校剣道大会出場・女子団体ベスト16

関東大会を終えて

男子主将 3年1組 澤野 元

私たち剣道部は、6月7日から9日に神奈川県の横浜武道館で行われた第71回関東高等学校剣道大会に男子団体で出場しました。結果としては栃木県代表の文星芸術大学附属高等学校に0-1で、埼玉県代表の山村学園高等学校に0-2で敗れてしまい、予選リーグ敗退となってしまいました。関東大会では自分たちの力を出し切ることができず悔しい結果となりました。しかし、関東大会を経て自分たちの戦い方、そして自分たちの足りないところを見つけることができました。残された時間はわずかですが、今大会の反省を生かして、インターハイ出場という目標を達成できるように稽古に励んでいきたいと思います。応援をありがとうございました。

関東大会を終えて

女子主将 3年7組 永田 恵愛

私たち剣道部は、6月7日から神奈川県の横浜武道館で行われた第71回関東高等学校剣道大会に女子団体で出場しました。私たちは埼玉県1位と千葉県3位の学校と同じリーグになり、厳しい予選リーグでしたが、持ち前のチームワークと粘り強さで1位で通過することができました。しかし、翌日の決勝トーナメントでは、自分たちの力を最大限に発揮することができず、1回戦敗退という結果になりました。悔しい気持ちは残りますが、他県の強豪校に勝ち予選リーグを通過できたことは、自分たちの自信になりました。さらにもう1つ勝ち上がってくためにチームとしての課題を改善し、より高い意識を持って練習に励んでいこうという気持ちになりました。たくさんの応援をありがとうございました。

陸上競技部

令和6年度関東高等学校陸上競技大会
三段跳 7位入賞

2度目の関東大会を終えて

3年1組 山田 南

私は令和6年度関東高等学校陸上競技大会に走幅跳と三段跳の2種目で参加しましたが、走幅跳は競技を棄権し、三段跳のみで出場しました。この大会は4位以内に入賞すると福岡県で行われるインターハイへの出場権を得られます。競技の結果は7位で、インターハイ出場を決めることができませんでした。昨年も関東大会に参加し、その時と同じ悔しい結果となってしまいましたが、今大会まで自分が全力で陸上に向き合えたことが楽しかったです。高校の部活動でこんなにも陸上に打ち始めた経験は、私の高校生活にとってとても大切な思い出と大きな経験になりました。また、自分本来の跳躍ができなかつた悔しさが、自分を次のステージへと奮い立たせる新しいきっかけになりました。これまで指導してくださった先生方、サポートをしてくれた部員のみんな、応援してくださった方々、本当にありがとうございました。この経験を忘れず、次の目標に向かって頑張ります。



三段跳の跳躍



サポートメンバーと共に

学園オリンピック 文化部門 一次試験・審査合格者発表



昨年度に引き続きオンラインで開催される学園オリンピック文化部門において、本校生徒9名が一次試験・審査に合格しました。

オンラインセミナーへの参加を通してそれぞれの異能・異才をいっそう伸ばしてくれるものと信じています。

国語部門

矢内 栞 (1年1組)

英語部門

王 鑫灝 (2年10組)

芸術(音楽)部門

(合格者なし)

ディベート部門

松崎 新 (2年A組)

数学部門

(応募者なし)

芸術(造形)部門

中越 舜皓 (2年B組)

知的財産部門

(応募者なし)

理科部門

(応募者なし)

伊東 悟 (1年10組)

川崎 札雄 (1年10組)

吹場 悠介 (1年10組)

水城 廉 (1年10組)

合格おめでとうございます

2024年度学校運営方針

今回は、今年度の実践目標の中から、「基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、自立心を育てる環境を整える」についてご紹介いたします。基本的な生活習慣は社会生活の基本です。学生の間にきちんと身につける必要があります。

実践目標

基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、 自立心を育てる環境を整える

2024年度がスタートして3ヶ月が過ぎましたが、お子様たちの様子はいかがでしょうか。それぞれ、新しい学年の生活に慣れてきていますでしょうか。

特に、中等部、高校とも1年生は、勉強の科目が増え、予習・復習、宿題も増える、また、部活動が始またり、帰宅時間が遅くなり、家庭での勉強時間や自由時間も少なくなるなど、これまでと大きく環境が変わり、とまどいもあったのではないかでしょうか。そのような中、生徒たちは、徐々に学校生活に慣れつつあるようです。

基本的な生活習慣という言葉を調べると「食事、睡眠、排泄、清潔、衣服の着脱」という言葉が出てきます。これらの項目の基本的なことは、小学生までに身についていることだと思います。中高生では、通学時間、学習に必要な時間、部活動や習い事の時間、余暇（スマホ、ゲームほか気分転換の時間）の時間など生活に必要な時間が増え、これまでに身につけた生活習慣を基に、このように多様化した生活を自己管理できるようになることが大切になってきます。基本的生活習慣を身につける過程で生徒たちは、徐々に自分に自信や自己肯定感を持つことができるようになります。これが自立へつながっています。基本的な生活習慣を身につけることは、将来、生徒たちが、社会の一員として、自分を取り巻く環境の中でさまざまな形で人と関わりながら、自立した社会人として豊かな人生を送るために必要なことです。

調査によると多様化した生活にうまく対応できずに、生活が夜型になり、睡眠時間が不足していく傾向があるようです。そして生活リズムが不規則になり、朝起きても食欲がなく、朝食を欠く子どもたちも増えているようです。このような状況が常態化すると、疲労が回復せず、集中力が高まらないだけでなく、体調を崩し欠席が増えることもあります。さらに、普通の状態なら、対応できる日常の出来事も、うまく対応できず、精神的に負担を感じる場合もあります。お子様の生活リズムはいかがでしょうか。もし、生活リズムが乱れているようであれば、一度、お話をされることをお勧めいたします。ただし、その際に、保護者の皆さんが解決のための答えを与えるのではなく、生徒たちが試行錯誤しながらも自分で生活をコントロールする力を身につけていくことができるようサポートする姿勢で関わっていただきたいと思います。それが、やがて成人して「自立」していく上で、欠かせない力になると思います。

学校では、生徒たちに基本的な生活習慣を身につけてもらうために、挨拶、身だしなみ（服装・頭髪）、学校のルールなど、生徒たちが自分以外の人間と良好な関係を築いて集団生活を送ることができるように、学習や行事、部活動を通して、私たち教員は日々、生徒たちと関わっています。ご家庭でも、生徒たちが正しい生活リズムを身につけ有意義な生活を送ることができるよう、食事、睡眠について気を配っていただき、生活習慣作りにご協力くださいますようお願いいたします。

SSH活動報告

4月25日～30日に、タイ国内の理数研究発表会「SCIUS フォーラム」に3年生の生徒2名が参加し、英語での発表を通して現地の高校生と日本から参加した高校生（宮崎県立延岡高校・筑波大学附属坂戸高校・芝浦工業大学柏高校）と交流しました。1年生の科学プレゼンテーション講座では、4月13日に中部大学の井上徳之先生による講義、4月20日に日本科学未来館実習を行いました。また5月10日・5月17日には、2年生が公益財団法人 日本科学技術振興財団の先生方と連携して放射線の実習を行い、放射線に関する知識や、データの評価の仕方などを学びました。

3年 SCIUSフォーラム@タイ

銀賞 受賞

3年10組 時 滉

タイでのチャレンジ

今回のタイへの研修は、私にとって有意義なものであり、多くの新しい体験と経験を得ることができました。また、今回のプレゼンテーションでは、実験や英語学習について考えるだけでなく、地域や背景の異なる若者たちとコミュニケーションをとる力や、人前に立って話す能力も身につきました。本や画像では学べない国際交流発表の魅力とそのメリットを改めて感じることができました。今後も同じような機会があれば積極的に挑戦し、あらゆる面で自分の能力を高めていきたいと思います。

タイでの活動を通して

銀賞・好奇心に基づく賞 受賞

3年10組 鈴木 作斗

平均気温は40度近く、体温は45度に上がることもあるような国に初めて訪れ、本当に貴重な経験ができました。発表は合計4回行い、それぞれの発表に異なる審査員の方が来て、採点していただきました。最初は緊張してうまくプレゼンできませんでしたが、回数を重ねるたびに慣れ、準備してきた自分の全力を出し切りました。このような素晴らしい経験をさせてくださった先生方には感謝の思いしかありません。また、このフォーラムを通して、英語力よりも相手に伝えようとする気持ちが大事であると感じました。今回の経験を活かし、日々の学習に取り組みたいと思います。



鈴木君の発表



時君の発表



参加者の皆さんと共に

1年 サイエンス基礎 科学プレゼンテーション

科学プレゼンテーションで学んだこと

1年10組 黒渕 詩保子

今回の活動では、今までに習ったことを生かしながらプレゼンテーションを行うことができました。しかし、説明しながらアイコンタクトを取るのが難しかったので、次回から意識して発表できるようにしていきたいです。今回、私は放射線と気温上昇について発表しました。放射線については初めて知ることが多く、最初は難しく感じましたが、学芸員の方にわからないところを質問したことを生かしてプレゼンテーションを行うことができました。また、日本科学未来館の展示物を観察したこと、今までよりも科学に対する興味が湧きました。これからも人の前で発表をすることがあると思うので、今回行ったことや体験を通してわかった自分の改善点を直して、より良い発表になるようにしていきたいです。



井上徳之先生によるプレゼン講義



日本科学未来館での様子



代表者の発表の様子

2年 課題実験 放射線実習

放射線実習を通して得られたこと

2年10組 川口 裕子

普段見ることのできない放射線を見られてとても面白かったです。放射線は「危ないもの」、「近づいてはいけないもの」というイメージがありましたが、放射線は見えていないだけで空気や食べ物、人からも出ており、意外と普段から身近にあるものなのかなと思いました。また、放射線は人から人へうつることはないということも知りました。もしこの講義を受けていなければ、知識不足で差別や偏見をしていたかもしれません。放射線について学ぶことができ、とても良かったです。



放射線の観察



放射線の講義



放射線量の測定

学年だより 中1

オリエンテーション合宿

5月27日～29日、東海大学建学の地である静岡県にオリエンテーション合宿に行ってきました。待ちに待った宿泊行事。2泊3日でたくさんの思い出ができ、クラスや学年の仲も一層深まりました。現地での体験を俳句に詠みましたので、紹介します。

A組	B組
松原にしたたる天女の涙かな 山田鵬瑞	水族館 大口あけた魚たち 細貝航平
泰平の英雄眠りし久能山 木村航大	環境を改めて知る海の今 新井野乃
羽衣の伝説ねむる三保の松原 佐竹佑月	晴れの海遠くに見える伊豆の島 深代潤
登呂遺跡弥生の歴史 磯部潤	雨あがりつやめく茶葉の美しさ 加島愛










A組

B組

久能山東照宮 茶葉も笑顔も光ります

茶葉の手揉み体験

学年だより 中2

さまざまな行事を終えて

前期中間試験のあとは、スポーツ大会・キャリア教育・校外学習と、さまざまな行事に取り組みました。キャリア教育では、日本テレビ放送網株式会社と東罐興業株式会社の方々をお招きしました。グループワークやゲームなどもあり、楽しみながら将来の仕事について考えることができました。2年生になって初めての校外学習は、科学技術館に行きました。班ごとに館内を回り、さまざまな展示や体験を楽しみました。それぞれの行事の感想を紹介します。

スポーツ大会

A組 有馬一翔

私はスポーツ大会でいろいろな競技に取り組みました。特に印象に残ったことは、ドッジボールです。A組にはドッジボールが得意な人があまりいませんでした。しかし、外野にバスを回すなどさまざまな工夫をして勝つことができました。内野と外野で協力できたのが良かったと思います。また、A組はドッジボールだけでなくいろいろな競技で協調性があり、そのおかげで優勝することができました。この協調性を大切にして、次のスポーツ大会でも優勝したいです。





ボール運びリレー 卓球でピース 優勝の瞬間!

キャリア教育

B組 前田心優

新しい学年になり、新1年生も入学して2ヶ月。今回のスポーツ大会では、他学年と交流を持てたのでとても良い機会だと思いました。クラスや学年が関係なく一致団結し、助け合うことができた気がしました。ボール運びリレーでは、たとえ自分のチームでなかったとしても全力で応援し、励ますことができていたと思います。ドッジボールでは、B組はA組に大きな差で負けてしまいましたが、みんな生き生きとしていて最後は笑って競技を終えることができてとても良かったです。

校外学習

A組 小山はな

2年A組には日本テレビの方々が来てくださいました。取材するときや報道をするときに気をつけなければならないことを、丁寧にわかりやすく教えてくださいました。その中で、事件の犯人を見つけるために取材をするとき、誰にどのような取材をすればいいかを考えて犯人を推理するゲームをしました。法律のこととも考えながら推理するのがとても楽しかったです。とても勉強になつたので、またやってみたいと思いました。

A組 北澤吉博

科学技術館の校外学習は、科学の面白さを再認識させてくれる貴重な経験でした。特に、実験やデモンストレーションを通じて、理論だけでなく実践的な科学の応用方法を学びました。展示の中でも、身近な日常から離れた未来の技術を垣間見ることができます。これから社会がどう変わるかについて考えさせられました。また、館内の雰囲気も活気に満ちてあり、学ぶことの楽しさを実感しました。この体験を通じて、科学技術への興味が一層深まり、将来の選択肢にも影響を与えるかもしれませんと思いました。

B組 阿部正太

今回のキャリア教育では、紙コップを作る東罐興業の方々が来てくださいました。私は普段、いらないと思ったものは何も気にせずに躊躇なくゴミ箱に捨てていました。しかし、今回のキャリア教育を通して企業側の努力を知り、まだ使えそうなものであれば、洗ったり直したりして、再利用していきたいと思いました。今回のキャリア教育では、友達と話し合って製品開発の意見をまとめる機会がありました。この経験を通して、私は自分の意見だけにとらわれず、他の友達の意見を聞いて新しいことを見つける楽しさを感じました。

B組 田尻陽都

科学技術館では、さまざまな作品を通して、物質が持つ化学エネルギーや性質を学ぶことができました。体験型の展示も多く、実際にやってみると科学についての疑問が生まれ、それを考えることにもつながりました。たくさんの発明品などがある中で、私が一番印象に残ったのは、研究員さんによる実験発表です。目の前でさまざまな実験をしてくださったことが今でも印象に残っています。物質の酸化や還元について、回路やスチールワールなどを用いて解説していただきました。とても多くの展示があり回りきれなかつたので、また訪れる機会があれば全部の展示品を見てみたいです。

日本テレビ放送網株式会社



東罐興業株式会社



たくさんの展示に興味津々



科学のクイズに挑戦 真剣にメモしています

⑥ TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL HIYAKU 7

学年だより 中3

校外活動～国立科学博物館～

前期中間試験後の5月24日に、校外活動として上野にある国立科学博物館に行きました。博物館で人類誕生や日本人と自然との関係などについて学びました。剥製や最先端技術のレプリカに生徒たちも興味津々でした。

印象に残っている展示物 A組 石橋 翼

地球館ではさまざまな生物を見ることができ、恐竜から海の生物までたくさん展示されていて、見ていてとても楽しかったです。特に印象に残っているのは、地球館3階の動物の剥製が飾ってあったところです。現存する世界中の動物や、もう絶滅している動物までありました。普段、近づいて詳しく見ることができない動物の剥製も飾ってあって、見ていてとても興味を持ちました。ちょうどその頃私は動物園にも行きたかったので、試験が終了した後、じっくり時間をかけて展示を見ることができたのは、普段できない良い学習になりました。

その次に印象に残っているものは地下3階にあった展示物で、化学式がたくさん書いてあるものです。なぜ印象に残ったかというと、ちょうど前期中間試験の試験範囲でもあったから、化学式を必死に覚えていたからです。友達と「この化学式はなーんだ?」と問題を出し合ったりしながら見学できたので、とても印象に残りました。

自分で考える力 B組 鶴岡 沙友里

私は、関わりがないと思っていたものが、意外と歴史や植物に関係があるということを発見することができました。

一つ目は、日本列島の骨組みに、チャート、石灰岩など岩が関係していることです。そもそもチャートとは何かもわからず、聞いてみたところ、砂や泥などの大きな粒子がほとんど堆積しないところにある大きな岩のことということがわかりました。

二つ目は、地震計の歴史に江戸時代の風刺画が関係していることです。鹿島大明神にナマズが地震を起した理由を言い訳しているという風刺画がありました。最初、私は「地震計に何の関係があるんだろう?」と思っていましたが、1階を回っているうちに、「さっきのナマズはもしかしたらあれに関係していたのか」とだんだん感じてきました。

今後も、わからないことは聞いて、そこから推測する力を活かしていこうと思いました。

A組
B組
ホニウ類の剥製
メモ取る姿も真剣です
フタバズキリュウ

学年だより 高1

東海大学湘南キャンパス見学が行われました

5月9日に高校1年生は東海大学湘南キャンパスを訪れ、キャンパスの様子を見学しました。生徒たちの感想をご覧ください。

1組 岡崎 正幸

東海大学湘南キャンパスに到着して最初に、東海大学が全体で目指していることについての説明を受けた。ユニークな人材を育てるすることを目指しているという点が面白いと思った。

説明が終わった後に、体育馆へ行った。たくさんの観客席があり、とても広く、バスケットボール部が練習していた。選手たちはとても体格が良く、迫力があった。また、湘南キャンパス内にはたくさんの自然があり、とても落ち着いた空間が広がっていた。

昼食は食堂で、おいしいラーメンを食べた。ラーメンのトッピングの揚げ物や、カレー、定食などがあり、種類が豊富なことも、印象に残った。

2組 早川 まい

校外活動で東海大学湘南キャンパス見学をしたこと、さらに東海大学の良さに気づくことができました。東海大学付属の高校に入学しましたが、大学については知らないことが多いので、今回の湘南キャンパス見学はとても貴重な経験になりました。東海大学はキャンパスが全国にあり、学部もたくさんあることを知り、さらに大学に進学したいという気持ちが強まりました。東海大学に進学するために、高校生活の短い期間を大切にし、生活面でも勉強面でも日々努力を重ねていこうと思います。

3組 柏植 陽菜

東海大学湘南キャンパスは広々としたキャンパスで、緑豊かで落ち着いた雰囲気がありました。各学部の施設も充実していて、大学生の学びや活動に適した環境が整っていると感じました。また、キャンパス内には総合体育馆や陸上競技場などのスポーツ施設もあり、このような環境の中で、勉強やスポーツに励みたいと思いました。

充実した大学生活を送るためにも、高校3年間の中でいろいろなことに挑戦し、さまざまな経験を積んでいきたいです。そして、将来の夢や目標、大学で達成したいことを明確にして、それに向かって努力していきたいと思います。

4組 菊田 悠月

今回の見学で、とても多くのことを知り、学ぶことができました。中でもすごく印象的だったのは、海外との交流で外国の友達ができるというお話を。友達ができたら、考え方の幅が広がり、良い経験になると感じました。また、学園の制度等のお話を聞き、キャンパス間留学制度に興味を持ちました。半年間の留学をすることで、将来確実に役に立つ力が身につくと思うので、とても良い制度だと思います。

最後に、学生の方々がとてもキラキラして見え、私もこのようになりたいと思い、これから学校生活の励みになったので、とても良い経験になったと思いました。

5組 橋本 敬瞳

東海大学湘南キャンパスを初めて見学させてもらい、広大な敷地と緑豊かな光景に、都会で学校生活を送っている自分にとってはとても新鮮でした。説明をしてくださった広報の方は、僕たちの学びたいこと、やりたいことを全力でサポートすると話してくださいました。まだ知らない大学生活への不安な気持ちが少し軽くなりました。次回は授業風景や部活動の見学もしてみたいです。勉強はあまり得意ではありませんが、希望の学部に入れるように、自分の将来のために日々の努力を怠らずに、定期試験や学園基礎学力定着度試験に向けて、全力で取り組まなくてはならないと思いました。

6組 北原 凜

私は、湘南キャンパスを見学し、規模が大きく、さまざまな国と交流することができることに驚きました。特にアジアだけでなくアラブ系の国々と関わることは少ないのですが、良い経験ができると強く感じました。また、東海大学では、自分の将来に向けて、学科の学びを生きかし、実践できる機会を提供してもらえることができます。大学の外に出で、プロと一緒にやったことがあるということを増やすことは、なかなかないチャンスだと思ったので、新しいことが学べる良い機会だと思いました。私は今回の見学で将来の進路を改めて考えていますが、キャンパス、学部、学科が多いので、高校3年間で自分がなりたいと思う職業が見つかることを確信しました。

7組 竹野 翔陽

今回、東海大学湘南キャンパスに行き思ったことは、学部選びの選択肢が幅広く、自分のやりたいことができるということです。大学も大きく、すごく充実した設備でした。東海大学の創立者である松前重義先生の話を現代文明論の授業で聞き、その後に東海大学の中にある松前記念館に行くことができたので、授業で習ったことや松前先生が使ったものなどを見られたことが嬉しかったです。当時松前先生は何を考え過ごしていたのかや、どのような行動が人生の成功につながったのかなど、昔のことをいろいろな視点で考えることができました。

8組 天野 礼鳳

湘南キャンパスを見学してみて、松前重義先生のすごさを知ることができました。また、理工系や情報系、体育系などさまざまな学部があり、自分が大学に入った時のイメージを膨らますことができました。自分は、英語が得意なので、この長所を活かし、説明会でも話されていたハワイ東海インターナショナルカレッジに進学してみたいと思いました。ハワイ東海インターナショナルカレッジは短期制なので少し大変ですが、海外での経験が今後の自分の人生に活かされると思うので、ぜひチャレンジしてみたいと思います。また、自分の興味のある学部に行けるよう、日頃から努力していきたいです。

9組 雉田 俊介

私は5月9日に東海大学湘南キャンパスに行きました。その日はとても寒かったです。最初はとても広い講堂で大学の方の話を聞きました。話を聞いて、東海大学はたくさんの学部があることを知りました。大学では社会で使えることを学べると思うので、夢をかなえるために、まずは学園基礎学力定着度試験を頑張ろうと思いました。昼食は大学の食堂で食べて、昼食後は少し学内を見学しました。とても緑が多く、空気が良かったです。店員さんが売っていたメロンパンはとても甘くておいしかったです。私も、湘南キャンパスに行けるよう頑張ろうと思いました。

10組 ユーセフ アル シェッヒ

僕にとって、大学のキャンパス見学は一回目でした。いろいろな、進化している技術や人工知能があって、印象的でした。また、自分で時間割を決めるということを知りました。10組のみんなで宇宙のことやオシロスコープ、サーモグラフィーを見たり使ったりして、楽しかったです。そして、先生方やスタッフの温かい歓迎と心が印象に残りました。東海大学での学生生活が想像できました。将来、このキャンパスで学ぶことがとても魅力的に感じました。

学年だより 高2

スポーツ大会

5月9日(木)に埼玉にある総合グラウンドにてスポーツ大会を行いました。各クラスとも優勝を目指して一生懸命に戦っていました。最後のリレーまで大変盛り上がり、素晴らしい思い出となりました。

7組 兼田 歩海(スポーツ大会委員長)

今回のスポーツ大会は、朝に雨が降った影響で野球場が使用できなくなつたため、一部競技変更がありましたが無事に行なうことができました。また、昨年のスポーツ大会ではシード枠のクラスは負けてしまつと、1試合で終わつて待ち時間が長かつたのですが、今年は1クラス最低2試合できるように改善されており、競技を楽しむ機会が増えました。そして、自分の出場競技が終わつた後はクラスの仲間の応援に行くという人が多數いて、競技がとても盛り上がりまつた。本気で競技に参加している人たちを見て、心がとても熱くなり、感動しました。後期のスポーツ大会でも男女がお互いに応援し合い、各クラス勝利に向かつて全力で取り組み、前期以上に盛り上がるスポーツ大会になつてほしいと思います。次回も全力で楽しもう!



委員長による開催宣言

3組 山本 彌恵

進級して初めての行事でした。私は出場競技にフットサルを選択していましたので、午前中は全力でドッジボールの応援をし、午後は全力でフットサルを頑張りました。ドッジボールは他クラスの強豪たちに負けてしまつましたが、敗者枠でなんとか1勝できつたのでよかったです。フットサルでは次々と勝ち進むことができ、優勝することができとても嬉しかつたです。各試合、点が入るごとに選手も応援メンバーも盛り上がってい、とてもいい空間が生まれていきました。私は女子バレーボール部に所属しているので、普段ボールは手で扱っています。しかし、フットサルでは足しか使ってはいけないので、中学以来のフットサルということもあり、思わず手が出ててしまつうになりましたが、とても楽しんでプレーすることができました。

男女ともにフットサルで優勝したので、結果発表では優勝なのではないかとクラス中がソワソワしていましたが、予感は的中して優勝することができました。このクラスになって初めての行事で、最高の思い出を作ることができてよかったです。



順位発表の瞬間

準優勝 2組

2組 安藤 横

2年生になりクラスのメンバーが変わって初めての行事が、朝から曇り空の中で行われました。

開会式の半ば辺りから霧雨が降り出し、その中で競技が始まりました。女子はドッジボールとフットサル、男子はソフトボールとフットサル、男女のリレーの予定でしたが雨の影響で野球場が使えなくなり、ソフトボールは中止になりました。女子のドッジボールでは私たち2組の選手は避ける投げるがうまく、気がつくと優勝していました。ドッジボールが終わるころには雨雲が嘘のように晴れ、女子のフットサルが行われました。足でのボールの奪い合いは、足が折れそうなぐらいに迫力のある競技でした。女子の競技がすべて終わつたころに男子のフットサルの3、4位決定戦が行われ、女子とは違う迫力のなか2組が見事勝利しました。そして球技がすべて終わり、最後にリレーが行われました。2組はバトンの受け渡しが上手でした。全員の仲が一気に深まつた競技だったと思います。いよいよ閉会式、結果発表で2組は見事準優勝! クラスで切磋琢磨できたスポーツ大会となりました!



白熱したクラス代表リレー



男子フットサル



円陣を組んで気合を入れました

学年だより 高3

マザー牧場

5月9日(木)に行なわれた校外活動で高校3年生は千葉県富津市にあるマザー牧場に行ってきました。午前中は肌寒かった気候も、次第に気温も上がり大自然を満喫することができました。生徒にとっても、思い出深い1日となりました。

ひつじコース

9組 三日市 祐太

私たちのクラスは牧羊体験をしました。悪天候のため、牧羊体験はできませんでしたが、アグロドーム内で羊の生活や習性を学び、赤ちゃん羊との触れ合いを楽しみました。

また、自由行動では園内を散策してアトラクションを楽しんだり、ソフトクリームを堪能しました。少し寒かったですですが、みんなと走り回り、楽しい思い出ができました。



乳牛コース

1組 田中 杏

私たちのクラスは、乳牛コースに参加し、搾乳を体験しました。思ったよりも出る量が少なく、一頭の牛から手作業で搾乳することがどれほど時間がかかる労働なのかも知ることができました。また、牛にストレスを与えないような細かな仕事ぶりを目の当たりにして、命を扱う仕事の大変さを学ぶことができました。



バター作り

7組 菊池 透海

僕たちのクラスは、バター作りの体験をしました。瓶の中に入った生クリームの液体を振るだけでバターの固まりを作れるることを初めて知り驚きました。全員が同じような動きをしていて面白かったです。また、パンやクラッカーにバターを付けて食べてみましたが、味が濃厚でとてもおいしかったです。久しぶりの校外活動で楽しかったです。



ブルーベリージャム作り

6組 具志堅 涼介

マザー牧場でのブルーベリージャム作り体験は非常に楽しかったです。あらかじめ用意された新鮮な果物を使い、簡単な手順でジャムを作ることができます。初めての体験でしたが、スタッフの丁寧な指導のおかげでスムーズに進められました。自分で作ったジャムは特別な味がして、大満足でした。また参加したいと思います。



校外活動を通して

5組 藤村 錬汰

今年初めての校外活動でクラスの仲が深まりました。最初は気温が低く、アイスなどの冷たい食事をするのには躊躇しましたが、だんだん暖かくなり、景色もきれいになって、みんなで楽しむことができました。クラスメイトのみんなでマザー牧場内を散策し、普段より一層仲良くできました。この経験を生かして、より良いクラスにしていきたいと思います。

お知らせ

学園オリンピック第56回スポーツ大会 男女共に第2位に！

昨年度、4年ぶりに復活した上記大会で、14校の付属高校の中で本校が男女共に総合第2位に輝きました。

	第1位	第2位	第3位
男子	相模	高輪台	静岡翔洋
女子	相模	高輪台・札幌・山形	—

- サッカー: 第1位
- バドミントン(男子): 第1位
- バドミントン(女子): 第2位
- ソフトテニス(女子): 第3位
- バレーボール(男子): 第3位
- 卓球(女子): 第3位

第60回 建学祭のスローガン決定！



協力×響をかけ合わせました。「みんなで協力してそれぞれの団体がさまざまな工夫を凝らし、十人十色の音色がきれいな音となつて高輪台の“Harmony”として響き合うように」という意味が込められています。また、「ひびくちから」とも読むことができ、本校の生徒だけでなく来場者と共に全員で建学祭の音色を響かせたいという思いがあります。このスローガンにふさわしい建学祭にしていきましょう。

行事予定

※予定が変更になる場合があります。

	July 7月
1日(月)	朝礼・短縮授業
7日(日)	学校説明見学会②(中等部)
9日(火)	校医相談日④
10日(水)	専門医によるカウンセリング③
13日(土)	後援会学年懇談会
14日(日)	学校説明見学会①(高校)
15日(月)	海の日
19日(金)	月曜日の授業日
20日(土)	2時限まで授業 夏季休暇前諸注意(3限) 大掃除・HR(4限)
21日(日)	夏季休暇(~8/31)

September 9月

2日(月)	短縮授業・避難訓練 生徒による授業評価アンケート②
3日(火)	朝礼・短縮授業
7日(土)	後援会委員総会②
9日(月)	生徒自宅学習日
10日(火)	前期期末試験(中等部:~12日、高校:~13日)
13日(金)	写生大会(中等部)
14日(土)	東海大学オープンキャンパス(高2)
16日(月)	敬老の日
17日(火)	校医相談日⑤
22日(日)	秋分の日
23日(月)	振替休日
24日(火)	答案返却
25日(水)	生徒自宅学習日(~27日)
28日(土)	短縮授業・保護者会 保護者による学校評価アンケート
30日(月)	学年集会(高1)

August 8月

	August 8月
11日(日)	山の日
12日(月)	振替休日
14日(水)	停電(入校禁止)
20日(火)	SSH科学体験学習(高校:~22日)
21日(水)	夏期講習(中2:~23日)
23日(金)	外部模試(高2)
24日(土)	GTEC CORE受検日(中2・中3)
25日(日)	学校説明見学会②(高校)
26日(月)	夏期講習(中2:~27日 中1・中3:~30日)
28日(水)	イングリッシュサマーキャンプ(中2:~30日)
31日(土)	学校説明見学会③(中等部)

編集後記

TBS系列のバラエティ番組に「ご長寿早押しクイズ」という人気コーナーがあります。市井のお年寄りたちが一般常識レベルのクイズに挑戦する企画なのですが、「ウソについて地獄に落ちるとえんま大王に何をされる?」に対して「浣腸」「大人のキス」といった珍回答が飛び交い、視聴者を爆笑の渦へと誘います。ただ、このやりとりが楽しめるのも私たちが正解を知っているからこそであって、もし知識がなければ笑ってなどいられないでしょう。さて、ここで問題です。今月3日に発行される新紙幣に描かれている人物はそれぞれ誰でしょうか?(の)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>